

# ニュース高等専修

## 令和元年度 文部科学省委託事業 高等専修学校合同成果報告会

### 『学びのセーフティーネット機能の充実強化』



成果報告会であいさつする清水会長



あいさつする専修学校教育振興室の金城太一室長

令和元年度文部科学省委託事業・高等専修学校の機能高度化推進事業『学びのセーフティーネット機能の合同成果報告会』が2月7日、東京・千代田区九段北のアルカディア市ヶ谷で開かれました。委託事業6校と全国12地域のチーム高等専修学校などが事業成果を報告、参加校は高等課程の教育情報を共有し、それぞれの学校で教育内容の向上に努めていくことを改めて確認しました。

報告会では、まず全国高等専修学校協会の清水信一会長があいさつしました。「令和3年度の実態調査には100パーセントに近い回答が寄せられるように期待している」とした上で、後期中等教育の中で、私たちの高等専修学校は重要な学校種であり、高等専修学校でしかできない教育をしているという自負を持って、一つひとつの成果を積み上げて社会にアピールしていきたい」と述べました。

続いて文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課専修学校教育振興室の金城太一室長が「令和2年度がこの事業の最終年度であり、この取り組みをさらに強化して大きな成果を見せてほしい」と述べました。

合同成果報告では、まず「令和元年度高等専修学校の実態に関するアンケート調査」が大岡学

園高等専修学校から報告されました。それによると、全国高等専修学校協会会員校(186校)から102校の回答があり、回収率は54.8%でした。これを具体的にみると、インクルーシブ教育への取り組みについて「少人数クラスの編成」(37.3%)「個別指導の充実」(43.1%)「座席の配置や教室の掲示の工夫など学習環境への配慮」(43.1%)が上位を占め、「生徒と一緒に学べる仕組みづくり」が36.3%でした。学びのセーフティーネット機能の充実・強化について、「卒業予定者の求人確保に取り組んでいる」と回答した学校は全体の76.5%を占め、「取り組んでいる」は22.5%でした。また、地域連携分科会の実施報告が、山口県の立修館高等専修学校と北海道の北見商科高等専修学校から行われました。

成果報告のテーマと発表校は次の通り。

①「地域×生徒×農業—専修学校を核とし相互課題を解決するネットワーク構築—」(報告：猪名川甲英高等学院)

②「発達障害など特別に配慮が必要な生徒の社会自立のための教育・就労支援及び卒業後の定着フォロー支援モデル事業」(報告：武蔵野東高等専修学校)

③「高等専修学校で学ぶ生徒の自立を支援す

るための産学連携モデルの構築」(報告：野田鎌田学園高等専修学校)

④「高等専修学校生の社会的自立を支援する地域社会と連携したネットワークシステムの構築」(報告：豊野高等専修学校)

⑤「様々な問題を抱える高等専修学校生が社会人として定着するための地域ネットワークシステム構築事業」(報告：大阪技能専門学校)

⑥「地方都市で学ぶ高等専修学校生の経済的自立を支援する地域ネットワークシステムの構築」(報告：大岡学園高等専修学校)

成果報告の中で、各学校に共通した課題は「コミュニケーション能力の強化」。また経済的困窮家庭や不登校の生徒に対しては中学校や各行政と連携し、情報共有ネットワークの構築などが今後の課題として浮かび上がりました。

質疑応答のあと、文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課専修学校教育振興室の宮本二郎室長補佐が「最終年度の成果がどのような形で表れてくるのか見守っている」と述べ、最終年度に向けた活動の成果に期待を述べた上で、「学びのセーフティーネット事業が、様々な高等専修学校の問題解決へと向かうよう文科省としても、引き続き皆様の取り組みをサポートしていきたい」と語りました。

**(独)日本スポーツ振興センターの「災害共済給付制度」に全ての高等専修学校生徒が加入しましょう。**

●低い掛金で厚い給付が行われます。●学校の責任の有無にかかわらず、給付の対象となります。

**【災害共済給付制度の特色】**●学校の責任において提供した食物による0-157等の食中毒、熱中症やいわゆる突然死も給付の対象となります。

●全国高等専修学校体育大会に参加するには「災害共済給付制度」加入が必要条件です。

## 第29回全国高等専修学校体育大会

# 10競技36種目で熱戦繰り広げる



開会式であいさつする（上から）全国高等専修学校協会の清水信会長、NPO高等専修教育支援協会の堀居英治理事長、文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課専修学校教育振興室・宮本二郎室長補佐

自然豊かな富士北麓でスポーツの祭典——。第29回全国高等専修学校体育大会（全国高等専修学校協会、NPO高等専修教育支援協会主催、全国高等専修学校協会体育振興委員会主管、文部科学省、山梨県、富士吉田市、富士河口湖町、公益財団法人JKA、公益社団法人東京都専修学校各種学校協会、専門学校新聞社後援）が7月22日から3日間、山梨県富士吉田市の富士北麓公園体育館をメイン会場に開かれました。

この体育大会は、高等専修学校相互の交流とスポーツを通して健全な精神の涵養、体力の向上などが目的。職業教育に取り組む高等専修学校生にも、同年代の高校生と同様に、高校総体のような「夢舞台」を与えようと協会や教職員、選手が一体となり、手作りで実施しています。今回は公益財団法人JKAによる「競輪公益資金」の補助を受けて盛大に実施されました。

世界遺産の富士山が間近に迫る北麓公園体育館で開かれた開会式には、来賓、大会役員、選手ら約770人が出席。まず主催者を代表して全国高等専修学校協会の清水信一会長が「9月にラグビーワールドカップ日本大会が開かれます。この会場はフランスチームの合宿所として使われるほか、来年の東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿として外国人選手が使用する素晴らしい施設です。綺麗かつ有効に活用してください。今年は梅雨明けが遅れていますが、皆さんのパワーで梅雨明けを呼び込んでください」とあいさつしました。

また、NPO高等専修教育支援協会の堀居英治理事長は「大会を支えてくださる来賓や関係



者、保護者らに感謝の気持ちを伝えましょう」と呼びかけたあと、選手全員が「ありがとうございます」「よろしくお願いします」と大きな声であいさつを交わしました。

続いて来賓を代表して、文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課専修学校教育振興室の宮本二郎室長補佐が「スポーツは競い合うだけでなく、心身を豊かにし、精神を育む人間形成の基礎となる側面もあります。皆さんはともに汗を流した仲間や応援してくれた家族、熱心に指導された先生方への感謝を忘れず、日頃の練習の成果を存分に発揮してください」と廣野宏正室長の祝辞を代読しました。

また全国専修学校各種学校総連合会などから推薦を受け、再選した自民党の赤池誠章参院議員からの「スポーツで培った精神は、学業や今後の人生に必ず生きてきます。皆さんのご健

闘とご活躍を祈念します」という激励のメッセージが紹介されました。

これらに応じて、武蔵野東高等専修学校の宮部翔伍、町田調理師専門学校高等課程の長田真衣の両選手が「令和の時代を迎え、記念すべき大会に参加できることを大変嬉しく思います。これまで支えてくれたすべての方に感謝を込めて全力でプレーします」と力強く選手宣誓を行いました。

今大会には福島、茨城、東京、神奈川、愛知、大阪、鳥取など12都府県20校の選手が出演。軟式野球、バスケットボール、陸上競技、スポーツウエルネス吹矢、自転車競技など10競技で熱戦が展開されました。

競技の結果、大竹高等専修学校がバスケットボール女子、バレーボール同、陸上競技4×100リレー同、バドミントン男子団体の4種目、生蘭高等専修学校が軟式野球、卓球男子団体、スポーツウエルネス吹矢団体、駅伝競走男子の4種目を制しました。このほか町田調理師専門学校高等課程がバレーボール男子、バスケットボール同、バドミントン女子団体の3種目で有終の美を飾りました。さらに東放学園高等専修学校が卓球女子団体、野田鎌田学園高等専修学校が陸上競技400×100リレー男子、富士コンピュータ専門学校高等課程がフットサル、野田鎌田学園杉並高等専修学校が自転車競技男子団体、武蔵野東高等専修学校が自転車競技女子団体でそれぞれ優勝しました。

なお、各競技の準優勝校には専門学校新聞社からトロフィーが贈られました。





### 成績結果（団体の部）

種目	優勝	準優勝	第3位
軟式野球	生蘭高等専修学校	大和商业高等専修学校	
バレーボール	男子	町田調理師専門学校高等課程	大竹高等専修学校
	女子	大竹高等専修学校	安城生活福祉高等専修学校
バスケットボール	男子	町田調理師専門学校高等課程	大竹高等専修学校
	女子	大竹高等専修学校	野田鎌田学園高等専修学校
卓球	男子	生蘭高等専修学校	東朋高等専修学校
	女子	東放学園高等専修学校	野田鎌田学園杉並高等専修学校
陸上競技	400mリレー男子	野田鎌田学園高等専修学校	大竹高等専修学校
	400mリレー女子	大竹高等専修学校	大和商业高等専修学校
フットサル	富士コンピュータ専門学校高等課程	大和商业高等専修学校	
自転車競技	男子	野田鎌田学園杉並高等専修学校	野田鎌田学園高等専修学校
	女子	武蔵野東高等専修学校	大竹高等専修学校
バドミントン	男子	大竹高等専修学校	生蘭高等専修学校
	女子	町田調理師専門学校高等課程	大和商业高等専修学校
スポーツウエルネス吹矢	生蘭高等専修学校	野田鎌田学園杉並高等専修学校	
駅伝競走	男子	生蘭高等専修学校	野田鎌田学園高等専修学校



### 成績結果（個人の部）

種目	優勝	準優勝	第3位
卓球	男子	水下流星（生蘭）	大山流清（生蘭）
	女子	白乙葉（安城）	柏崎菜々美（安城）
陸上競技	100m男子	秋山峻登（細谷）	土屋貴寛（野田鎌田）
	100m女子	東千優（東朋）	須藤舞（生蘭）
	400m男子	岩崎蒼（武蔵野東）	高林悠聖（生蘭）
	400m女子	東千優（東朋）	青木幸恵（大和商业）
	800m男子	川村拓斗（富士）	平田和雅（大和商业）
	800m女子	白井沙凪（大竹）	中村優咲（大竹）
	1500m男子	高林悠聖（生蘭）	熊谷勇佑（富士）
	1500m女子	中村優咲（大竹）	中村美音（大竹）
	走り幅跳び男子	秋山峻登（細谷）	坂口登哉（東朋）
	走り幅跳び女子	須藤舞（生蘭）	山岡萌々華（野田横濱）
	砲丸投げ男子	関拓夢（野田杉並）	土屋貴寛（野田鎌田）
	砲丸投げ女子	根岸美夢（大竹）	東瑠佳（大和商业）
自転車競技	男子	増子裕斗（野田杉並）	大西将達（野田鎌田）
	女子	古山果那（野田杉並）	高橋柚子（武蔵野東）
バドミントン	男子	曾我悠太（大竹）	三國大陸（大和商业）
	女子	簗島瑠華（町田調理）	田中涼風（東放）
スポーツウエルネス吹矢	伊東大地（生蘭）	佐藤聖聖（生蘭）	

### 大会出場校

【福島県】郡山学院高等専修学校【茨城県】細谷高等専修学校【千葉県】野田鎌田学園高等専修学校【東京都】大竹高等専修学校、東放学園高等専修学校、野田鎌田学園杉並高等専修学校、町田調理師専門学校高等課程、武蔵野東高等専修学校、日本芸術高等学園【神奈川県】生蘭高等専修学校、野田鎌田学園横浜高等専修学校、大和商业高等専修学校【長野県】豊野高等専修学校【静岡県】富士コンピュータ専門学校高等課程【岐阜県】専修学校中部国際自動車大学校高等課程【愛知県】安城生活福祉高等専修学校、豊橋ファッション・ビジネス専門学校高等課程【大阪府】東朋高等専修学校【兵庫県】大岡学園高等専修学校【鳥取県】中央高等学園専修学校

## 令和元年度 高等専修学校への都道府県の助成状況

県名	運営費補助	設備費補助	生徒への助成	授業料軽減	本会会員校数	R1高等課程生徒数	R1高等学校運営費補助
☆ 北海道	学校法人立指定校・技能連携校 @64,410 円		○	○	4	846	348,925
	その他学校法人立 @40,702 円						
☆ 青森	学校法人立（生徒数が収容定員の3分の1以上等） @28,969 円		○	○		208	337,009
	非学校法人立（生徒数が収容定員の3分の1以上等） @13,101 円						
岩手	学校法人立 @35,960 円		○		3	110	332,466
☆ 宮城	学校法人立指定校 1校60万円と @33,666 円	○				193	336,660
	その他学校法人立 @20,933 円						
秋田			○			87	351,003
☆ 山形	学校法人立指定校・技能連携校 @76,397 円		○	○	2	29	370,506
	学立以外 @11,479 円						
	私立高等学校等特別支援教育事業補助金 高等課程（特別支援教育支援員の配置）@1,800,000円×1校						
☆ 福島	学校法人立指定校 @47,000 円			○	8	763	363,081
	その他学校法人立 @23,500 円						
	非学校法人立指定校 @15,600 円						
	その他非学校法人立 @7,800 円						
茨城	学校法人立 @75,000 円		○	○	2	611	359,816
栃木	学校法人立 専修学校及び各種学校総額 38,020千円				2	497	336,400
群馬	学校法人立・財団法人立指定校 @80,400 円		○	○	3	321	364,099
	学校法人立・財団法人立非指定校 @20,040 円						
☆ 埼玉	学校法人立 @80,780 円		○	○	2	770	274,398
☆ 千葉	学校法人立 @179,906 円		○	○	4	728	353,306
☆ 東京	学校法人立 @161,500 円	○	○	○	19	2,728	400,576
	非学校法人立 @53,800 円						
	私立専修学校特別支援教育事業費補助金（1） @759,000 円						
☆ 神奈川	学校法人立 @176,710 円			○	8	1,304	323,234
	非学校法人立 @22,100 円						
☆ 新潟	学校法人立 @22,900 円		○	○		155	347,755
富山		○	○			162	364,395
石川	学校法人立指定校・非指定校含む @35,900 円	○	○			50	369,568
福井	学校法人立指定校 @45,000 円			○	2	44	337,501
山梨	学校法人立（県内生） 1校50万円と @4,000 円					70	347,360
	学校法人立（県外生） 1校50万円と @2,000 円						
長野	学校法人立（3年制一般補助） @46,440 円		○	○	1	248	337,168
	学校法人立（3年制特別補助として加算） @45,000 円						
☆ 岐阜	学校法人立技能連携校 @62,525 円		○	○	5	592	359,526
☆ 静岡	学校法人立 @93,800 円	○	○		11	1,318	375,511
☆ 愛知	学校法人立 @139,675 円		○	○	27	7,839	336,311
	非学校法人立 1校978,600 円						
☆ 三重	学校法人立指定校 1校15万円と @29,710 円		○	○		789	336,558
	学校法人立非指定校 @19,470 円						
滋賀	学校法人立技能連携校 @80,000 円		○		1	72	323,000
京都	学校法人立（修業年限3年以上） 1校230万円 @1,200,000 円	○		○		377	350,441
	学校法人立（修業年限3年未満） 1校200万円 @1,200,000 円						
	複数学科加算分 1学科50万円 @1,000,000 円						
大阪	学校法人立 @306,700 円	○	○	○	23	4,856	306,700
☆ 兵庫	学校法人立大学入学資格付与校 @143,628 円		○	○	19	1,631	352,818
	専修学校各種学校特色推進事業・高等課程 430万円						
奈良	学校法人立 1校120万円と @35,500 円			○	5	122	346,500
和歌山	学校法人立 @30,000 円	○				68	330,300
☆ 鳥取	学立立高等課程・技能教育施設3校 総額 6,094万5千円			○	7	244	481,291
☆ 島根	学校法人立指定校 @106,801 円	○		○		117	338,538
	学校法人立非指定校 @19,728 円						
岡山		○	○		2	246	326,789
広島	学校法人立（3年制） @36,000 円			○	5	896	362,310
☆ 山口	学校法人立指定校 @76,000 円		○	○	1	387	344,500
徳島			○	○	1	219	349,827
香川			○			157	349,423
愛媛				○		183	336,311
高知	学校法人立 @21,160 円			○	1	17	348,311
福岡	学校法人立指定校 @22,500 円	○	○		4	2,152	362,179
☆ 佐賀	学校法人立（大学入学資格付与、不登校経験や発達障がい及びその疑いのある生徒、全日制中退者等の受け入れを行っている）と対外的に明示している @289,000 円			○	3	681	369,991
長崎	学校法人立 @6,300 円					325	360,202
熊本	学校法人立指定校 @15,000 円		○	○	4	672	339,275
大分						372	336,368
☆ 宮崎	学校法人立 @276,800 円		○		2	564	331,806
鹿児島	（学校法人立専修学校全体） 総額 3,322万1千円				2	14	345,570
沖縄	学校法人立指定校 @70,000 円			○	2	237	325,558

(1) 交付年度5月1日現在障害児が在籍。

(☆印は前年度比単価等が増額した都道府県)

R1会員校数 185 R1生徒数 35,071 R1高校補助金平均 348,535

発行：全国高等専修学校協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25（私学会館別館）

TEL.03(3230)4814 FAX.03(3230)2688